

令和7年度第1回十日町市地域公共交通活性化協議会（書面協議）の 協議結果について

1 協議日

令和7年4月21日（月）

2 議事

協議事項

- ・令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

3 議事結果

異議なし（全委員26名）

※回答票の提出がなかった方（全委員のうち2名）については、意見・異議がないものとして取り扱っております。

4 委員からの主な意見

協議事項に係る主な意見

委員名	意見の内容
武藤委員 （南越後観光バス株式会社 乗合営業部 部長代理）	事業者負担（赤字）が生じている幹線系統を存続していくには、関連自治体と協調して補填をいただかないと運行継続は困難です。他市町村同様に関連自治体（隣接市町村）との調和が必要と思われます。また、運転士不足は金銭的な問題だけで解決出来ない深刻な問題となっております。ご理解とご協力、並びに当該案件の協議を引き続きお願いいたします。
倉澤委員 （新潟県交通運輸産業労働 組合協議会 越後交通労働 組合）	十日町ー長岡線や川西経由小千谷線の欠損（赤字）負担についても検討をお願いいたします。